

宮城県物産振興施策在り方検討懇話会の開催について

令和 2 年 5 月 2 9 日

第 1 回宮城県物産振興施策在り方検討懇話会

1 背景

- ・宮城県では県産農林水産物の生産者や食品製造事業者を対象として、商品づくり、販路拡大、ブランディング、輸出、販売促進に係る施策を展開
- ・販売促進支援として「アンテナショップ」の設置や「県外百貨店での物産展」を開催
一定の成果は得られているものの、施策展開から15年以上が経過
- ・近年はスマートフォンの普及や高齢化、インバウンド需要の拡大等、社会情勢が変化
消費者・事業者ニーズに対応し、より効果的・効率的な施策の検討が必要となっている



アンテナショップ設置・運営



県外物産展の開催



2 目的・内容

目的

予想される社会情勢や消費者ニーズの変化への対応し、効率化に向けたICT技術等の活用を見据えた物産振興施策を検討するため、県内食品製造事業者や有識者の御意見をいただく

内容

販売支援を主とする4つの支援を目的とした、今後展開すべき施策の「方向性」・「取組イメージ」について、御意見をいただく ※点線部分

<施策目的>

県産品の販売支援

販路開拓・拡大支援

商品づくり支援

情報発信・交流促進

これまでの取組の
課題

社会情勢の変化
消費者・事業者ニーズ
新技術・事例・知見
効果的・効率的

<今後展開すべき施策>

方向性

??の仕組みを作る
??を育成する
??を廃止する 等

取組
イメージ

??に取り組む
??を展開する 等

3 スケジュール

第1回(5月29日) ※オンラインによる開催

- 1 物産振興に係る取組紹介
- 2 取組に係る「課題」・「あるべき姿」に向けた意見交換

第2回(7月上旬) ※状況に応じてオンラインによる開催

- 1 物産振興の取組に係る「課題」の整理
- 2 課題解決に向けた取組事例の紹介
- 3 今後展開すべき施策の方向性・取組イメージに係る意見交換

第3回(11月中旬) ※状況に応じてオンラインによる開催

- 1 今後展開すべき「施策方針(案)」の提示
- 2 意見交換

第4回(2月上旬) ※状況に応じてオンラインによる開催

- 1 今後展開すべき「施策方針(最終案)」の提示
- 2 意見交換・とりまとめ



効果的・効率的な施策に向けた

- ① 物産振興に係るこれまでの取組の「課題」
- ② 社会情勢や技術革新，消費動向等の変化を踏まえた，今後の施策の「あるべき姿」

